

■科 目	歯科補綴学		■講師名	金子 博寿	
II部2学年	前期	15コマ (1コマ90分授業)	総時間	30時間	講義2単位
■学修概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補綴装置の種類、製作課程、および補綴歯科治療の臨床ステップを理解する</li> <li>・補綴歯科治療において歯科衛生士に必要とされる知識を整理する</li> </ul>					
■授業目的、到達目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補綴歯科治療を学習する意図を理解する</li> <li>・国家試験のための勉強と実際の臨床の違いを理解する</li> <li>・目の前の事象に対して、常に疑問を持つ習慣を身につける</li> </ul>					
■授業方法					
スライド					
■教科書（書籍名・出版社）					
歯科衛生学シリーズ 歯科補綴学 医歯薬出版					
■成績評価・講義上の注意					
成績評価：出席状況、履修態度および定期試験の点数を総合的に評価する。					
講義上の注意：積極的に質問をしてほしい。教科書の復習を中心おこなってほしい。					
■実務経験					
埼玉県蕨市にて蕨セントラル歯科・矯正歯科を開業して26年目となる。地域密着型歯科診療所として小児から高齢者まで幅広い患者層に対応している。日本歯内療法学会専門医、日本歯周病学会認定医として、歯を保存すべく専門的治療も積極的に行っている。また、矯正歯科においては、小児矯正だけでなく成人矯正（審美、歯周病など）の患者さんも多く来院している。近年、ワイヤー矯正だけでなくアライナー矯正も多く手がけている。					
■授業計画（講義の流れ）					
1	歯科衛生士が関わる補綴歯科治療				
2	補綴歯科治療の基礎知識①				
3	補綴歯科治療の基礎知識②				
4	補綴歯科治療における検査				
5	クラウンブリッジ①				
6	クラウンブリッジ②				
7	総義歯				
8	局部床義歯①				
9	局部床義歯②				
10	インプラント				
11	特殊な口腔内装置、器材の管理				
12	総論（授業の振り返り）				
13	試験対策				
14	予備日				
15	定期試験、解答解説				